



主催：神戸大学 都市安全研究センター  
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス  
神戸市危機管理室、神戸市消防局

## 第 306 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日 時：2025 年 9 月 20 日（土）午前 10:30～12:00  
開催型式：ハイブリッド型式（対面+オンライン）  
開催場所：神戸市役所 4 号館（危機管理センター）1 階会議室  
神戸市中央区江戸町 97-1 Tel.078-322-5740



下記ページから、参加申し込み（ライブ動画視聴含む）を事前に行ってください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_FswMJGXwQNOyB54Q0mnq8g](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_FswMJGXwQNOyB54Q0mnq8g)

司会：磯辺 康子 神戸大学戦略企画室広報・基金部門 特命准教授・元神戸新聞記者

主催：神戸大学都市安全研究センター  
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス、  
神戸市危機管理室、神戸市消防局

講演題目：災害とジャーナリズムー神戸新聞の震災報道と地域での試み  
講師 1：岸本達也（神戸新聞社論説委員、阪神・淡路大震災 30 年報道担当デスク）  
講師 2：富居雅人（神戸新聞社経営企画局次長、N I E・N I B 推進部長）

### 【概要】

2025 年 1 月で阪神・淡路大震災から 30 年となった。神戸新聞社は震災で本社が全壊するなど甚大な被害を受けたが、新聞発行を継続し、以後 30 年にわたって復興や防災の報道に取り組んできた。阪神・淡路大震災に限らず、国内外の災害を取材し、記事を通して日本の災害対策の検証、提言も行っている。また、教訓の継承、防災にかかわる地域活動にも力を入れ、若者への発信を意識した「1.17 つなぐプロジェクト」を展開。2025 年夏には、日本新聞協会が主催する「第 30 回 NIE(ニューズペーパー・イン・エデュケーション)全国大会」が神戸で開かれ、フェイクニュースへの対応などメディアリテラシーのあり方が議論された。これら一連の取り組みを報告する。

### <質疑の方法について>

オープンゼミナールでは、講演による話題提供のあと、十分な時間をとって質疑を行い、研究や実践のありかたを市民の皆様とともに考える場としたいと考えています。会場での質疑を中心としますが、オンラインからの質問も時間に余裕があればお受けします。オンラインでの質問の方法は、zoom ウェビナー画面下にある Q&A に、①お名前、②お住いの地域・ご所属、③ご質問の内容、を書き込んでください。お寄せいただいた内容につきまして、ご所属・お名前、内容を読み上げて、お答えします。また、音声によるご発言をお願いする場合がありますので、その際はよろしくお願いたします。

### 【配布資料】:

2024 年 4 月より、RCUSS オープンゼミナール友の会（会員限定ページ）、  
<https://rcuss.smoozy.atlas.jp/mypage> → 「オープンゼミナール資料-2024 年」に変更。  
順次、配布資料等をアップしますので、ご参照ください。

開催記録】後日、下記にアップします。

<http://www.rcuss.kobe-u.ac.jp/openseminar/openseminarhistory.html>

**【今後のオープンゼミナールの予定】**  
今後の RCUSS オープンゼミナールご案内

---

第 307 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール

日時： 2025 年 10 月 18 日（土）10 時半～12 時

講師：奥村 与志弘 関西大学社会安全学部教授、南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会委員

題目：南海トラフ地震の新被害想定（仮）

第 308 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール

日時： 2025 年 11 月 15 日（土）10 時半～12 時

講師：吉岡 祥一 神戸大学都市安全研究センター 教授

題目：「南海トラフ巨大地震： 歴史・科学・そして備え」（仮）

第 309 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール

日時： 2025 年 12 月 20 日（土）10 時半～12 時

第 310 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール

日時： 2025 年 3 月 21 日（土）10 時半～12 時

**【ご案内】**

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

**【問い合わせ先】**

神戸大学都市安全研究センター(RCUSS)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

TEL: 078-803-6437 (センター事務室)、FAX: 078-803-6394、

MAIL: rcuss-opensemi@research.kobe-u.ac.jp